

- 問1 東北地方の三陸海岸沿いには、過去の災害の記憶を伝える「自然災害伝承碑」を記した地図上の地点が密集しています。このように、海底で発生した大規模な地震などによって引き起こされ、沿岸部に甚大な被害をもたらす巨大な波を何といいますか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
1. 火山の噴火                      2. 干ばつ                      3. 津波                      4. 土石流
- 問2 仙台駅から若林区にかけての地域では、南北に走る鉄道の東側に津波の浸水区域が広がり、鉄道沿いに宅地の被害が集中している様子がうかがえます。このような地形データと被害状況の関係について述べた文として、地理学的な観点から最も適切なものを選びなさい。 (2025年 神奈川県公立入試 類似)
1. 鉄道の盛り土や標高のわずかな差が境界となり、浸水域や被害の程度に大きな影響を与えていることがわかる                      2. 自然災害伝承碑が設置されている地点は、周囲よりも標高が極端に低いため、浸水被害を食い止める壁の役割を果たしている                      3. 津波は標高の高い場所を好んで浸水させる性質があるため、鉄道沿いの宅地が意図的に狙われたといえる                      4. 鉄道の西側は東側よりも標高が低いため、津波の被害は常に西側に集中するという法則が成り立つ
- 問3 ある地域の防災資料において、浸水の深さに応じて地図が色分けされ、さらに避難所や警察署、消防署の位置、河川監視カメラの設置場所が記されています。このような地図が作成・活用されている背景や目的として、最も適切な説明を選びなさい。 (2021年 鳥取県公立入試 類似)
1. 地形の起伏を等高線で詳細に表し、大規模な公共施設の建設予定地を選定するため                      2. 過去の統計に基づき、農作物の収穫量が減少した地域を特定し、農業支援を行うため                      3. 自然災害時の被害想定を事前に住民へ知らせ、迅速かつ適切な避難行動を促すため                      4. 都市部の人口密度を可視化し、警察や消防の最適な配置計画を策定するため
- 問4 北日本の都市の気候について述べた次の文のうち、夏季の平均気温が20度を下回るほど冷涼な気候を示す釧路市の特徴とその要因として最も適切なものはどれですか。 (2022年 埼玉県公立入試 類似)
1. 内陸の盆地に位置しているため、夏は日差しによって気温が上昇しやすく、冬は放射冷却で冷え込みが激しい。                      2. 千島海流（親潮）の影響や海霧の発生により、夏でも気温が上がりにくく冷涼な気候となる。                      3. 南東からの季節風が山脈を越えて吹き下ろすことで発生するフェーン現象により、夏は非常に高温になる。                      4. 対馬海流（暖流）が付近を流れているため、北日本の中では年間を通して気温の変化が小さく温暖である。
- 問5 日本列島を東西に分ける巨大な溝状の地形であるフォッサマグナの西側の境界（糸川川―静岡構造線）は、何県何市と何県何市を結ぶ線となっているか、正しい組み合わせを選びなさい。 (2018年 静岡県公立入試 類似)
1. 石川県金沢市と三重県津市                      2. 新潟県糸川市と静岡県静岡市                      3. 山形県酒田市と茨城県鹿嶋市                      4. 富山県富山市と愛知県名古屋
- 問6 ある日本の都市の気象統計において、年平均気温が約18℃、年降水量が約1250mmであり、7月から8月にかけて気温が最も高く、6月と9月から10月にかけて降水量の山が二つある場合、この都市の冬（12月～2月）の気候の仕組みとして適切なものはどれですか。 (2024年 千葉県公立入試 類似)
1. 赤道付近で発生する熱帯低気圧が頻繁に通過するため、夏よりも降水量が多くなる。                      2. 暖流である日本海海流の上を通る湿った季節風により、大量の雪が降る。                      3. 北東から吹く冷たく湿った気流（やませ）の影響で、気温が上がらず雨が降りやすくなる。                      4. 北西からの季節風が山脈を越えて吹き下ろすため、乾燥した晴天の日が多くなる。
- 問7 日本の沿岸部などで見られる、四角い枠の中に「人が階段を駆け上がるような様子」と「その背後から大きな波が迫っている様子」が描かれた図記号（ピクトグラム）を用いた標識は、主にどのような目的で設置されていますか。 (2020年 兵庫県公立入試 類似)
1. 大雨による河川の氾濫で浸水する危険があることを警告するため                      2. 大規模な火災が発生した際の緊急集合場所を知らせるため                      3. 土砂災害が発生しやすい急傾斜地であることを示すため                      4. 津波が発生した際の避難場所や避難方向を示すため
- 問8 日本の諸地域における海岸地形と産業の関係について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2024年 石川県公立入試 類似)
1. リアス海岸は、複雑に入り組んだ入り江が波を穏やかにするため、魚介類や海藻の養殖に適している。                      2. 干拓地は、山地が海に沈んでできた地形であり、その複雑な形状を利用して大規模な網いけす養殖が行われる。                      3. 砂浜海岸は、入り江が深く波の影響を受けにくいと、真珠やノリの養殖設備を設置するのに最も適している。                      4. リアス海岸は、海岸線が直線的で遠浅なため、大規模な工業団地や港湾施設を建設するのに適している。
- 問9 九州地方に位置する阿蘇山や、北海道地方に位置する洞爺湖、屈斜路湖などに共通して見られる地形で、火山の噴火によって形成された大規模な窪地のことを何と呼びますか。 (2026年 愛知県公立入試 類似)
1. カルデラ                      2. フィヨルド                      3. 扇状地                      4. 三角州
- 問10 日本の地質構造において、フォッサマグナが果たしている役割や性質を説明した文として、適切なものを選びなさい。 (2014年 和歌山県公立入試 類似)
1. 火山活動によって噴出した火山灰が厚く堆積してきた、東日本に広く分布する平坦な台地のことである。                      2. 太平洋プレートが大陸プレートの下に沈み込むことで形成された、海岸線と並行する深い海溝のことである。                      3. 西日本の山地を南北に分断する巨大な断層であり、険しい山脈が連なる要因となっている。                      4. 日本列島の土台が折れ曲がった際に生じた巨大な溝のような場所であり、地形を東西に分ける境界となっている。
- 問11 日本の冬の気候において、日本海側の地域で世界的に見ても非常に多くの降雪が見られる理由を説明した次の文の空欄にあてはまる用語を答えなさい。「シベリア大陸から吹く冷たく乾燥した季節風が、日本海を流れる（                      ）の上を通過する際、海面から大量の水蒸気を補給して湿った空気へと変化し、それが日本の山脈にぶつかって雪を降らせる。」 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 寒流の千島海流                      2. 暖流の対馬海流                      3. 寒流のリマン海流                      4. 暖流の日本海流
- 問12 太平洋を囲むように分布し、日本列島もその一部に含まれる造山帯の特徴として、最も適切な説明はどれですか。複数のプレートが重なり合う境界付近に位置していることを考慮して選んでください。 (2022年 岐阜県公立入試 類似)
1. 新期造山帯に分類され、地殻変動が活発なため、険しい山脈や火山が多く地震も頻繁に発生する。                      2. アルプス・ヒマラヤ造山帯に含まれ、ヨーロッパからアジアを横断して日本まで続いている。                      3. 安定陸塊と呼ばれ、地殻が非常に安定しているため、大規模な地震や火山活動はほとんど見られない。                      4. 古期造山帯に分類され、長期間の侵食を受けたことによって、なだらかな山地や高原が広がっている。